

**ペメトレキセド療法**

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName&

がん種	切除不能な進行・再発非小細胞肺癌		
適応患者	PS 0~2 好中球数 2000/mm <sup>3</sup> 以上 血小板数 10 万/mm <sup>3</sup> 以上 AST/ALT 基準値上限 2.5 倍以下	Ccr45mL/min 以上 ヘモグロビン量 9.0g/dl 以上 血清アルブミン 2.5g/dl 以上 T-Bil 基準値上限の 1.5 倍以下	
薬液注入ルート	末梢点滴静注、 CV ライン ポート		
開始年月日	年 月 日		
1 コース期間	21 日間		
体格	身長 cm	体重 kg	体表面積 m <sup>2</sup>
減量・中止基準	非血液毒性 グレード 3 以上 好中球数 < 500/mm <sup>3</sup> または発熱を伴う好中球数 < 1000/mm <sup>3</sup> 血小板数 < 2.5 万/mm <sup>3</sup>		

投与方法	薬剤名	投与量	投与開始日程
点滴	①ペメトレキセド	mg (500mg/m <sup>2</sup> )	1 週投与 2 週休薬 Day1

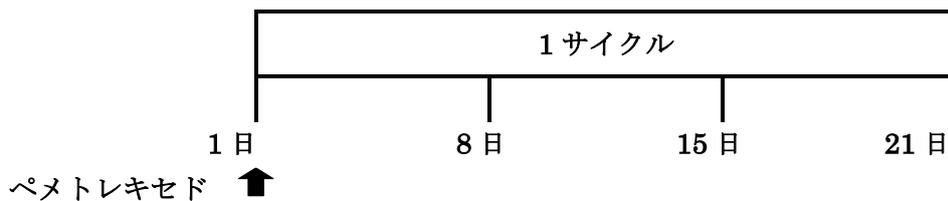
**制吐剤** デキサート注 6.6mg

**【処方が必要な内服薬】**

パンピタン末 1g1× 初回投与 1 週間以上前から連日経口開始  
デカドロン(4) 2T2× (ペメトレキセドの前後 1 日)

<注射>

メコバラミン注 500 2A  
(初回投与 1 週間前から 9 週ごとに筋肉内投与前日及び翌日)



- HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
- HBs 抗原(-) →  HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-) →  HBV-DNA 定量(-) → 3 ヶ月毎 定量
- HBs 抗体(+), and/or HBc 抗体(+) →  HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン